

市内各地域で、読書ボランティアや学校保護者などが中心となり、多くの「読書グループ」が結成されています。地域の独自の風土や特色を取り入れながら「おはなし会」などを開催し、子どもたちに読書の「面白さ」や「大切さ」を伝えていきます。

このグループによる活動は、子どもが読書に親しむ機会を提供するなど、学校や地域における自主的な読書活動

学校、地域の 読書グループを支援します

今年の読書週間の標語は、「本と旅する 本を旅する」です。本を読むとその空想の世界を旅することができる。読書の秋です。秋の夜長にお気に入りの一冊を見つけて、ぜひ、本の世界への旅をお楽しみください。

10月27日(日)～11月9日(土)は読書週間です。同週間は、全ての世代の方々にも本に親しむきっかけを作っていたらいいという考えに基づいた運動で、戦後間もない昭和22年から続いています。



第67回読書週間

「本と旅する 本を旅する」

行こうよ図書館へ



の推進に大きく寄与しています。そこで、市立図書館では、このようなグループの活動がより充実するように、次のような支援を実施しています。

- ①各グループ間の連携、情報交換を促進するための「読書グループ連絡会」の開催
- ②「おはなし実践講座」などの開催
- ③読書関係研修会などの情報提供

詳しくは中央図書館までお問合わせください。

地域の読書活動グループ活性化研修会

県内各地域において読書活動推進に取り組む人材や読書グループの活性化を図るため、県立図書館主催の研修会が開催されます。

県内の読書グループによる実践事例発表や講演会など盛りだくさんの内容です。

読書グループで活動されている方ももちろん、読書活動に関心のある方もぜひ、ご参加ください。

【時】 10月27日(日) 13時～16時

【場所】 中央公民館

【内容】

- ▶講演 童話作家 季巳 明代氏
- ▶読書グループによる実践事例発表
- ▶グループ討議または分科会
- ▶**【入場料】** 無料
- ▶**【申込先】** 中央図書館

☎(22) 3542

定期子ども映画会

【時】 10月26日(土)

- ▶第一部 10時30分から
- ▶第二部 14時30分から

【所】 中央図書館3階 研修室

【内容】 子ども向け映画の上映

- ▶ねぎぼうずのあさたろう巻之二
- ▶ジャングル大帝②約束
- ▶イソップ物語⑦

*第一部と第二部の上映作品は同じです。

【対象】 小学生以下

【定員】 先着40人

【入場料】 無料

【問合せ】 中央図書館

☎(22) 3542



*今回の工作は、「ペットボトルスノードーム」を作ります。

「わくわく図書館・秋」

好評いただきました「夏」に引き続き、「わくわく図書館・秋」を開催します。

【時】 11月2日(土) 10時～11時30分

【所】 中央図書館3階 研修室

【内容】 おはなしひろば・秋スペシャル、ペットボトルスノードーム作り

【参加料】 無料



絵本

おにいちゃんになるひ

ローラMシェファー 作
ジェシカ・ミザグ 絵
垣内 磯子 訳
(フレーベル館)

スパンサーは、やんちゃで元気いっぱいの子。でも今日からはそれだけじゃありません…。家族の素晴らしい心温まる絵本

児童書

かあちゃん取扱説明書

いとう みく 作
佐藤 真紀子 絵
(童心社)

「母ちゃんは、褒めると機嫌が良くなるんだ。とにかく褒めて。と、父ちゃんが言っていた。扱い方さえ間違えなければ、母ちゃんなんてチョチョイのチョイだ！僕は母ちゃんの取扱説明書を作ることになった。

一般書

じいじとばあばのためのあそび図鑑

NPO法人
エガリテ大手前 監修
(ベースボールマガジン社)

家の中でできる遊びから、一緒に手作りする遊び、自然の中での遊びまで、じいじとばあばが孫と楽しめる昔懐かしい遊びのコツがいっぱい。

グラウンドの詩

あさの あつこ 著
(角川書店)

心に傷を負ったピッチャーと奇跡の出会いを果したキャッチャー。バッテリーを組んだ二人は地区予選を勝ち抜き、ついに全国大会出場の切符を手に入れるが…。

中央図書館から 今月のおすすめ本



熱戦！子供大綱引 力を合わせて頑張りました

9月7日(土)、県道京泊大小路線で、市内19小学校から約420人が参加し「薩摩川内子供大綱引」が行われました。これは青少年の健全育成と伝統文化の継承を目的に川内大綱引保存会が主催したもので、子どもたちは上方・下方に分かれ一生懸命に綱を引っ張り合いました。



市内各地方から 秋の気配を漂わせ あげ道に咲く彼岸花 (百次町) 平成25年9月撮影

まじの話題



ボランティアの和で 森林を育てよう

9月15日(日)、青山町の「中パの森」で第11回「森林ボランティアの日」森林整備活動が行われました。県内の森林ボランティアや緑の少年団など約430人が参加。シヤカシなどの広葉樹が広がる森に入り、細く伸びた木の間伐や下草刈り、遊歩道の整備などに汗を流しました。



バトンをつなごう！ 高校生が陸上指導

9月12日(木)、川薩清修館高校陸上部の教諭と生徒が、副田小学校の5・6年生に陸上競技の指導を行いました。これは「出前授業」として行われたもので今年で3回目。リレーのバトンパスなどの指導が行われ、校庭中に元気の掛け声が響いていました。



大きく育て！ ソバの種まき体験

9月5日(木)、入来小学校の4年生がソバの種まきを体験しました。この種は清色地区コミュニティ協議会により準備されたもので、児童たちは暑い中、約10アールの畑に一粒一粒丁寧に種まきを行いました。今後、刈り取りやそば打ちが計画されています。



予期せぬ災害に備え 訓練に取り組みました

8月25日(日)、里港で島外避難訓練および里救難所訓練が実施されました。当日は、地域住民、串木野海上保安部、航空自衛隊下甕分屯基地など約200人が参加し、「巡視船とから」による訓練や炊き出し訓練などに真剣なまなざしで取り組んでいました。